校舎跡地の利活用アンケート調査結果

奄美市教育委員会

住用地区 校舎跡地利活用に関するアンケート結果

回答者数　17 人

1. 年齢

選択肢	件数
30代	1
40代	1
50代	3
60代	1
70代以上	8
回答者数(計)	14

※未回答３件

2. 居住地区

選択肢	件数
住用地区	7
市地区	3
東城地区	4
回答者数(計)	14

※未回答３件

3. 職業

選択肢	件数
自営業	4
会社員・団体職員	1
公務員	2
パート・アルバイト	1
専業主婦・専業主夫	1
無職	5
回答者数(計)	14

未回答３件

4. 閉校する学校との関わり

選択肢	件数
卒業生である	8
子や孫など家族が卒業生	1
地域活動等で日頃から学校と関りがある。	3
その他	2
回答者数(計)	**14**

※未回答３件

5. 18歳未満の子どもの有無(世帯)

選択肢	件数
いない	13
1人	1
回答者数(計)	**14**

※未回答３件

6. 校舎・跡地の利活用の方向性(3つまで選択・複数回答)

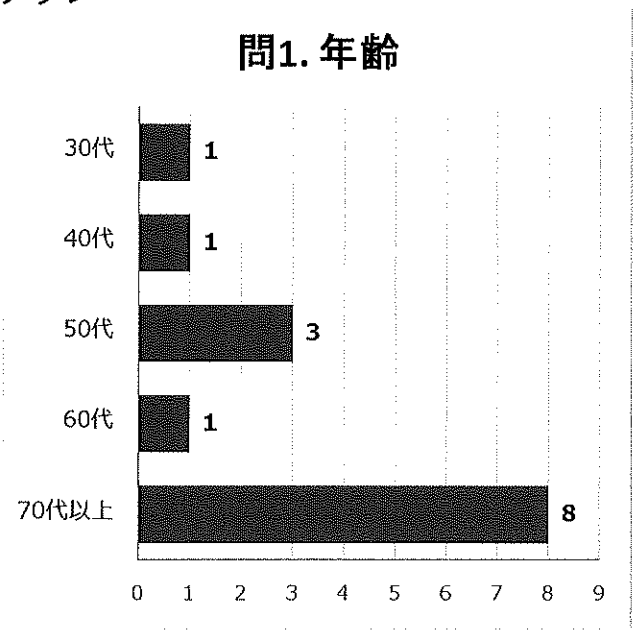
利活用項目	住用小学校	住用中学校	市小中学校	3校計	順位
1. 避難所や防災の拠点施設	12	8	6	26	1
2. 文化学習などに使える施設	3	4	1	8	7
3. スポーツなど健康づくりができる施設	4	7	3	14	4
4. 介護･福祉サービスが受けられる施設	4	2	4	10	6
5. 地元雇用が創出できる施設	7	5	7	19	2
6. 児童生徒及び学生が教育･研究できる施設	3	2	3	8	7
7. 地場産品などを取扱う施設	2	2	2	6	9
8. 宿泊できる施設	5	7	7	19	2
9. 子育て支援が受けられる施設	0	0	0	0	12
10. 企業や自治会の研修ができる施設	0	0	1	1	10
11. 民間提案の受け入れ(企業誘致など)	3	3	5	11	5
その他	0	0	1	1	10
回答者数	**16**	**15**	**15**	**123**	

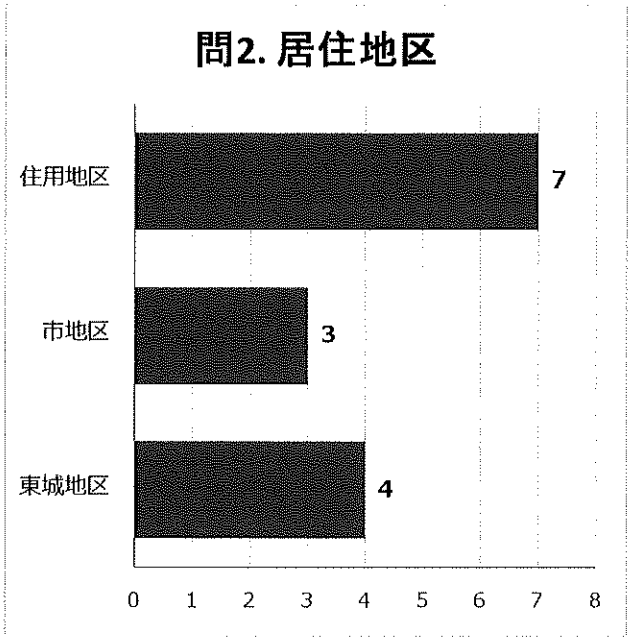
※「3校計」は延べ選択数、順位は3校計

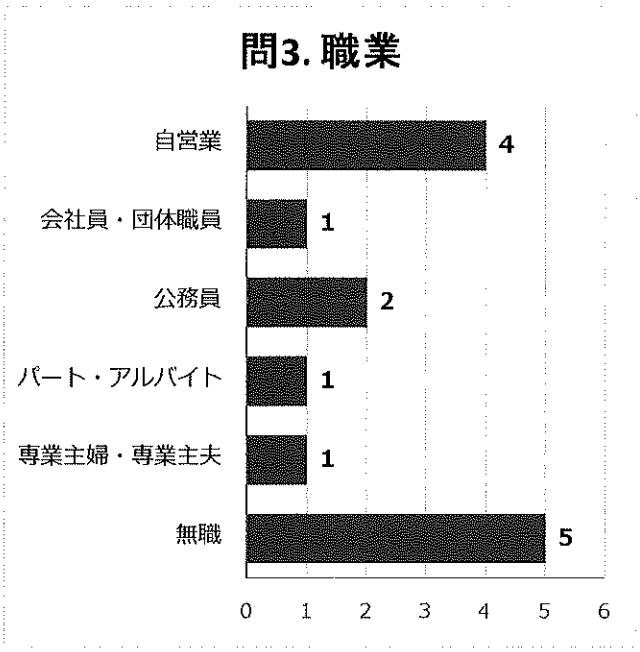
7. 跡地活用で最も留意すべきこと(1つ選択)

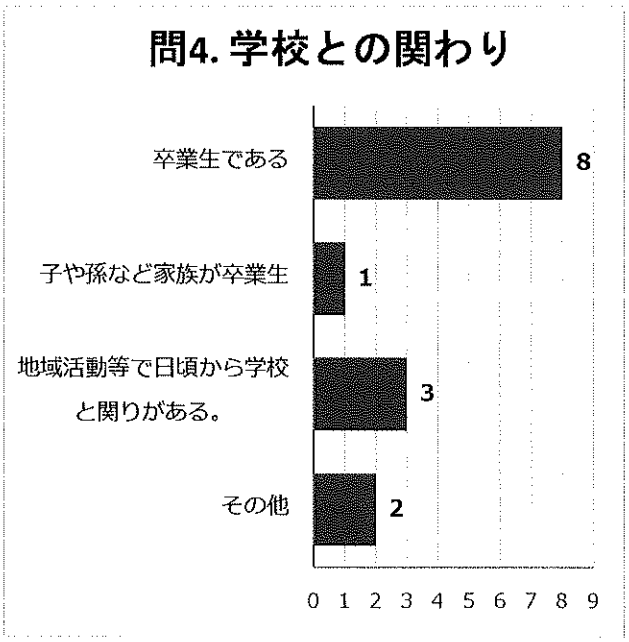
選択肢	件数
1. 住民の災害時避難場所の確保	5
2. 周辺の街並みや景観への配慮	0
3. 地域コミュニティの場所の確保	1
4. 住民の活力向上と地域の活性化	6
5. 住民の財政負担の軽減	0
6. 持続可能な施設	4
7. 集客力による活性化	1
回答者数(計)	**17**

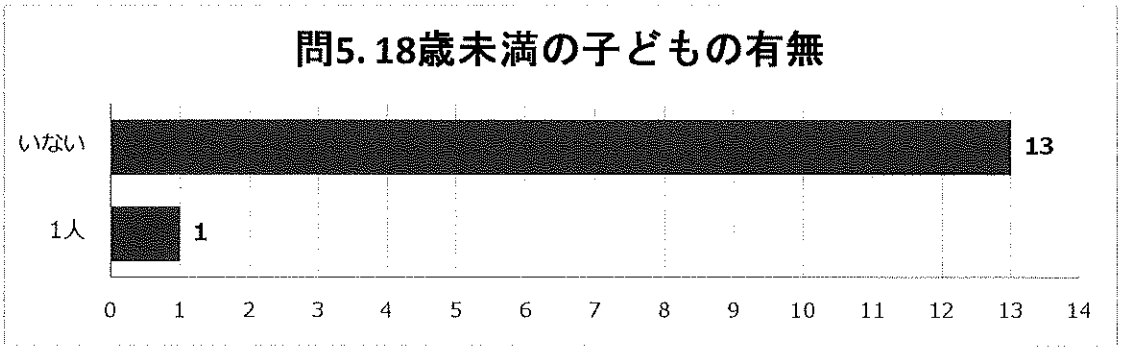
グラフ


問1. 年齢
30代
1
40代
1
50代
3
60代
1
70代以上
8
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

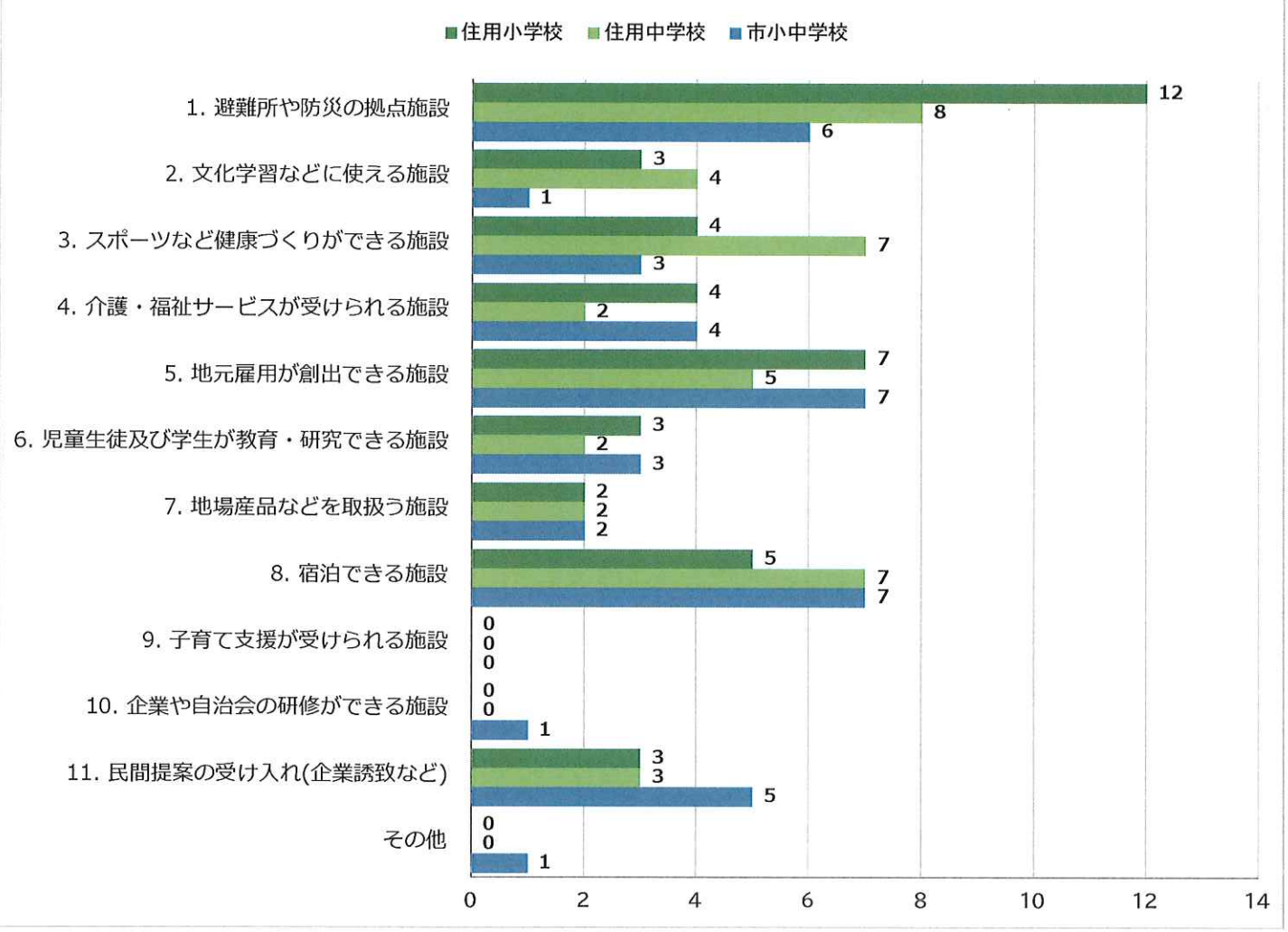

問2. 居住地区
住用地区
7
市地区
3
東城地区
4
0 1 2 3 4 5 6 7 8


問3. 職業
自営業
4
会社員・団体職員
1
公務員
2
パート・アルバイト
1
専業主婦・専業主夫
1
無職
5
0 1 2 3 4 5 6


問4. 学校との関わり
卒業生である
8
子や孫など家族が卒業生
1
地域活動等で日頃から学校と関りがある。
3
その他
2
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9


問5. 18歳未満の子どもの有無
いない
13
1人
1
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14

問6. 利活用の方向性(住用小学校・住用中学校・市小中学校)



問7. 最も留意すべきこと

